

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課
 担当名: 木材利用推進・林業支援担当
 内線: 4325 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P46	森林技術者の確保・育成事業			一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	森林担い手育成対策費		
事業期間	平成30年度～令和5年度	根拠法令	森林法、森林・林業基本法、林業労働力の確保の促進に関する法律			針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール 7, 8, 15	
						分野施策	1203	林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsターゲット 7-2, 8-6, 15-1, 15	
1 事業概要 森林・林業に係る実践的且つ専門技術を学べる体制を整備・運営するとともに、森林技術者を確保し、その育成を図る。 (1) 研修実施体制の整備・運営 △1,943千円 (2) 森林技術研修の実施 △1,422千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 研修実施体制の整備・運営 研修を実施する体制を整備・運営する 1,118千円 イ 森林技術研修の実施 林業への就業希望者等を対象とした研修を実施する 9,861千円 (2) 事業計画 ア 研修の実施に必要な機材の整備等を行う。 イ 林業への就業希望者等を対象とした研修と市町村職員等を対象に研修を実施 2件 (3) 事業効果 実践的な森林技術を学ぶことにより、現場に則した作業システムの導入が図られ、素材生産量の増加に繋がる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県・市町村・林業事業者等から成る協議会を設立し、それぞれの役割に応じた研修等の実施体制を構築する。 (5) 補正予算の概要 ア～イ 事務費の節減による減額						
2 事業主体及び負担区分 県(10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.3人=31,350千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		繰入金								
決定額	△3,365	△3,258						△107	10,979	
現計額	14,344	13,700						644		

事業内訳書

事業名	森林技術者の確保・育成事業		
単位事業名	研修実施体制の整備・運営	予算額	△ 1,943千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 森林環境譲与税基金繰入金	△1,881	—	
一般財源	△62	—	
合計	△1,943	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△214	—	執行留保等による減
需用費	△1,365	—	執行留保等による減
役務費	△364	—	事務費の節減による郵送料等の減
合計	△1,943	—	

単位事業名	森林技術研修の実施	予算額	△ 1,422千円
-------	-----------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 森林環境譲与税基金繰入金	△1,377	—	
一般財源	△45	—	
合計	△1,422	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△440	—	事務費の節減による減
旅費	△82	—	執行留保等による減
役務費	△223	—	保険料の減
委託料	△318	—	入札差金による減
使用料及び賃借料	△359	—	会議室使用料等の減

単位事業名	森林技術研修の実施	予算額	△ 1,422千円
-------	-----------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△1,422	—	